

統一特許裁判所（UPC）、ルーマニアの批准と新判事の指名を公表

2024年6月7日

JETRO デュッセルドルフ事務所

統一特許裁判所（UPC）は、2024年6月4日、5月31日にルーマニアがUPC協定第89条第2項に基づいて批准書をEU理事会に寄託し、2024年9月1日に発効する旨、ニュースリリースにて公表した。ルーマニアは、18番目のUPC締約国となる。

また、アイルランド企業・貿易・雇用省は、2024年1月、2024年6月のアイルランド地方選挙、欧州議会選挙と同時にUPC協定の批准に向けた憲法改正のための国民投票を行う旨を公表していたが、2024年4月にUPCに関する国民の理解と議論を深める必要があり、他の選挙と同時に国民投票を行うことで、UPCに関する議論が埋没してしまうことが危惧される等の理由により、国民投票の延期を公表していた。

さらに、UPCは、2024年5月28日、6月26日にUPC中央部ミラノ支部が開設される旨、及び中央部ミラノ支部、ミュンヘン地方部、マンハイム地方部の判事として新たに以下の判事を指名した旨、ニュースリリースにて公表した。

（中央部ミラノ支部）

- ・ アンドレア・ポスティリオーネ氏（イタリア）
- ・ アナーレナ・クライン氏（ドイツ）
- ・ マリエ・クナイフ氏（オランダ）

（ミュンヘン地方部）

- ・ ウルリケ・フォス氏¹
- ・ ダニエル・フォス氏

（マンハイム地方部）

- ・ ディルク・ベッチャー氏

欧州単一特許制度は、2024年6月1日で開始から1年を迎えた。ミュンヘン地方部はこの1年間で最も多くの案件を受理していることから、今回2名の判事が新たに指名されたものと考えられる。UPCでは、新たに開設される中央部ミラノ支部が担当する予定の医薬品分野を含むIPCセクションA（生活必需品）で18件の取消訴訟を受理している。

¹ UPC中央部ミュンヘン支部の裁判長と兼任。

－ UPC のニュースリリースは、以下参照 －

[Romania becomes the 18th Member State to ratify the Agreement on a Unified Patent Court \(UPCA\)](#)

[Further updates on judicial appointments](#)

－ アイルランド企業・貿易・雇用省によるニュースリリースは、以下参照 －

[Government defers date for referendum on a Unified Patent Court](#)

(以上)